

平成28年 第2回臨時会

平成28年 8月22日 1日間

# 南信州広域連合議会会議録

南信州広域連合事務局

平成28年  
第2回 臨時会

# 平成28年南信州広域連合議会第2回臨時会

会 期

平成28年 8月22日（月） 1日間

日 程 表

月日	曜日	日	程	頁
8.22	月	開 会	平成28年8月22日（月曜日） 午後1時27分	
		第 1	会議成立宣言	6
		第 2	議席の指定	
		第 3	会期の決定	
		第 4	議案説明者出席要請報告	7
		第 5	会議録署名議員指名	
		第 6	広域連合長あいさつ	
		第 7	議案審議（1件）即決 議案第11号 説明、質疑、討論及び採決	13
		閉 会		

## 付議議案及び議決結果一覧表

### 《予算案件》

議案番号	議 案 名	上程月日	議決月日	結 果	議決頁
報告第11号	平成28年度南信州広域連合飯田広域 消防特別会計補正予算（第1号）案に ついて	8月22日	8月22日	原案可決	13

平成28年 南信州広域連合議会 第2回臨時会  
(第 1 号)

# 平成28年南信州広域連合議会第2回臨時会会議録

平成28年8月22日（月曜日） 13時27分 開 会

---

開 会

日 程

- 第 1 会議成立宣言
- 第 2 議席の指定
- 第 3 会期の決定
- 第 4 議案説明者出席要請報告
- 第 5 会議録署名議員指名
- 第 6 広域連合長あいさつ
- 第 7 議案審議（1件）即決

議案第11号

説明、質疑、討論及び採決

閉 会

---

出席議員 32名

（別表のとおり）

---

欠席議員 1名

（別表のとおり）

---

地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者の職・氏名

（別表のとおり）

---

本会議に職務のため出席した者の職・氏名

（別表のとおり）

---

## 1. 開 会

午後 1 時 2 7 分

- 事務局 開会前にお願いいたします。携帯電話、アラーム時計、スマートフォン等は音が出ないようにマナーモード等の設定をお願いいたします。

### 日程第 1 会議成立宣言

- 議長（木下克志君） こんにちは。

現在の出席人員は、32名であります。

福沢千恵子議員から、都合のため欠席する旨の報告がありましたのでご報告申し上げます。

ただ今から平成28年南信州広域連合議会第2回臨時会を開催いたします。

### 日程第 2 議席の指定

- 議長（木下克志君） 日程に従いまして、これより議席の指定を行います。

売木村村会議員の任期満了に伴い、南信州広域連合議会議員の変更がありました。よって会議規則第3条第2項の規定により、議長において議席の指定をいたします。議席番号及び議員の氏名を書記長をして朗読いたさせます。

北原書記長。

- 書記長（北原香子君） それでは、議席番号と氏名を読み上げさせていただきます。

8番、松村尚重議員、以上でございます。

- 議長（木下克志君） ただ今朗読いたしましたとおり指定いたします。

### 日程第 3 会期の決定

- 議長（木下克志君） それでは次に進みます。

会期の日程を議題といたします。

今臨時会の会期及び日程につきましては、去る8月10日に議会運営委員会を開催いたし協議を願っておりますので、その結果について報告願うことといたします。

議会運営委員会委員長、木下容子さん。

- 議会運営委員会委員長（木下容子君） 去る8月10日に開催をいたしました議会運営委員会の協議の結果をご報告申し上げます。

今臨時会の会期は本日1日とし、その日程につきましてはお手元に配布してござ

います日程表によることといたします。

本日上程される案件は、予算案件1件であり即決議案といたしました。

以上でございます。

○議長（木下克志君） ただ今の報告について、ご発言はございませんか。

（「なし」との声あり）

○議長（木下克志君） お諮りいたします。

今臨時会の会期につきましては、委員長の報告のとおり本日1日としたいと思います。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○議長（木下克志君） 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日とし決定いたしました。

#### 日程第4 議案説明者出席要請報告

---

○議長（木下克志君） 次に移ります。

本日の議会における議案説明者として、地方自治法第121条の規定により、牧野連合長ほか、関係者の出席を要請いたしました。

#### 日程第5 会議録署名議員指名

---

○議長（木下克志君） 次に進みます。

会議録署名議員に井坪隆君、熊谷英俊君を指名いたします。

#### 日程第6 広域連合長あいさつ

---

○議長（木下克志君） 次の日程に進みます。

ここで広域連合長のあいさつを願うことといたします。

牧野広域連合長。

○広域連合長（牧野光朗君） 皆さん、こんにちは。

平成28年南信州広域連合議会第2回臨時会の開会にあたりまして、一言申し上げます。

本日、平成28年南信州広域連合議会第2回臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては何かとご多忙の中ご出席をいただき、諸案件につきまし



てご審議いただきますことに対し厚く御礼を申し上げます。

今年は台風の発生が7月に入ってからと、平成10年以来の珍しい年となりました。これまでの発生回数も例年に比べ少なかったわけではありますが、ここに来て続けて発生をいたしまして、特に9号につきましては、本日お昼過ぎにかけまして暴風域を伴って関東南部に上陸し、現在も既に交通機関を中心に大きな影響が出ているところでございます。

また、昨今は、ゲリラ豪雨と呼ばれるような局地的な大雨が頻発する傾向にあり、先日は当地域でも避難準備情報等が出されました。当地域は豪雨による河川の氾濫や土砂災害等と戦い克服してきた歴史がありますが、台風シーズンの最中であって、改めてこうした過去の貴重な経験に思いをいたし、住民の皆さんの安全な暮らしを守るため、必要な警戒を怠らぬようにしてまいりたいと考えているところでございます。

さて、去る6月26日に行われました売木村村長選挙におきまして、清水秀樹さんが再選を果たされ、続いて7月10日に行われました下條村村長選挙におきましては、新たに金田憲治さんが当選されたところでございます。お二人には、村政はもちろんでありますが広域連合におきましてもお力を発揮いただきますようご期待を申し上げます次第であります。

こうした中、長年にわたり副広域連合長としてご尽力をいただきました伊藤喜平氏のご勇退されました。改めて伊藤前副連合長がこれまで果たしてこられた役割に心から敬意と感謝を申し上げます次第であります。

その後任につきましては、先日8月8日の広域連合会議におきまして、泰阜村の松島貞治村長が新しく選任されました。松島副連合長には、これまで培ってこられた経験を広域連合の活動に一層生かしていただきますようご期待申し上げます次第であります。

このように広域連合会議に新たな仲間を迎えまして、新しい役員体制のもとで従前に増して広域連合が一体となって、地域づくりに取り組んでまいる所存であります。議会側におかれましても同様にご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます次第です。

ここで、当面する課題につきまして、何点か申し上げます。

始めに、知の拠点整備事業についてであります。

旧飯田工業高校施設の利活用につきましては、ご案内のとおり「おじや経済」と言われます当圏域の多様な産業振興や、航空宇宙、メディカルバイオ、食農、環境

などの新産業クラスター形成を担ってきた公益財団法人南信州・飯田産業センターの移転・充実を核とする産業振興の知の拠点と、飯田市歴史研究の移転などにより、まず地域振興の知の拠点を整備する案をベースにいたしまして、施設の無償活用を広域連合、広域連合議会、南信州・飯田産業センターの三者連名で県に要望してきたところでもあります。

その後、当該施設を所有いたします県と協議を重ねる中で、県といたしましてもこの5月に航空機産業振興ビジョンを策定し、航空機産業の育成に本格的に取り組む姿勢を打ち出し、将来の国やJAXAの関係機関誘致も視野に入れる中で、旧飯田工業高校施設は産業振興の知の拠点に一本化していくことになりました。

そして、去る7月26日に私が阿部知事と懇談をいたしまして最終的な確認を行い、今年度は来年4月に開設を予定しております信州大学航空機システム共同研究講座のために必要な施設を県から広域連合に無償譲渡し、その他の施設は当面无償貸与することで旧飯田工業高校の施設全体を広域連合で管理することになりました。

南信州・飯田産業センターの移転拡充に係る残りの施設の譲渡は来年度以降になりますが、この間の経過や内容等につきましては、本会議終了後の全員協議会におきましてご説明をさせていただきます。全員協議会でご了解をいただきました後、県との譲渡契約締結等に向けた具体的な手続きに入ってまいりたいと考えております。

次に、リニア中央新幹線について申し上げます。

本体工事に関する当面の対応は主に該当する市町村になりますが、広域連合といたしましても必要に応じて対応してまいる所存であります。

まず、建設発生土につきましては、現在その活用先につきまして、JR東海が地権者の皆さんに対する説明などを実施している状況であります。今後は地権者の皆さんはもとより、活用先の下流域を含む地域の皆さんに対する説明を行い、地域としてのご理解が得られた段階で設計や費用を含む詳細な検討を行い、最終的に建設発生土の活用先として利用可能か否かを判断した上で決定をしていくと伺っております。

一方、建設発生土が排出されます坑口から活用先に至る運搬ルートにつきましては、活用先が決定してからの検討になるとのことでありますが、運搬に伴いまして、周辺地域の生活環境への影響が懸念されますことや、状況によってはその影響範囲が市町村の枠を超えることも考えられます。そのため、広域連合といたしましては、

運搬ルートにつきましてもなるべく早期に関係する地区や市町村との調整に入ることができるよう、県とも連携してＪＲ東海と協議してまいる所存であります。

さらにＪＲ東海では、現在、リニアの軌道に設置されるガイドウェイをストックしておくための場所を探しており、候補地の照会が県を通じて各市町村になされております。この照会を受け、各市町村において検討いただいておりますが、最終的に建設発生土と同様、県を通じてＪＲ東海に対し回答することとなります。

次に、飯田市が中心となって進めておりますリニア駅周辺整備に関する検討状況について申し上げます。

７月２０日に第７回の検討会議が開催され、４月中旬から５月下旬にかけて募集したアイデアの中から、「トランジット・道路ネットワーク」、「魅力発信」、「環境・景観」の３つの部会の意見をお伺いした上で、８件ほどを抽出し、そのアイデア提案者のお考えを直接伺う機会が設けられました。

そこでは、団体企業を代表してのご意見のほか、高校生も含めた個人のご意見等が発表され、地域の将来に対する熱い思いに根ざした多様な観点からのご提案がなされたところであります。

今後は、こうしたご提案の趣旨を要所で生かしていくことができますよう、さらに検討を進めてまいる所存であります。

また、先に申し上げた３つの部会に加えまして、新たに「交流人口拡大」に向けた部会が設置され、リニア中央新幹線の整備効果を生かした交流人口の拡大に向けて検討が始まります。

当広域連合といたしましても、飯田市はもとより、県、上伊那広域連合とも連携しながら、こうした取り組みを進めてまいる所存であります。

次に、三遠南信自動車道について申し上げます。

飯橋道路につきましては、(仮称)龍江ＩＣから(仮称)飯田東ＩＣにおいて、平成２９年度の開通に向けた工事が着実に進められており、３工区や青崩峠道路におきましても、調査や工事が順調に進められていると伺っております。

また長野県が事業を進めております国道１５２号線の現道活用区間におきましては、本年度中に下市場トンネルの完成が予定されており、これによりまして和田バイパスが全線開通となります。

広域連合といたしましては、これからも三遠南信自動車道の早期全線開通に向けてより一層の事業促進が図られますよう、引き続き関係する県や市町村とともに関

係機関への要望活動を行ってまいり所存であります。

続きまして、稲葉クリーンセンター整備事業について申し上げます。

議員各位におかれましては、先日現地をご視察されたと伺っておりますが、現在、工場棟へのプラント機器の設置を進めており、今後、管理棟、計量棟などの工事にも順次着手していく予定であります。

工事の進捗状況は全体の30%程度で、当初の計画をひと月半ほど前倒しする形で順調に進んでいるというところであります。これも地元地域の皆さんをはじめ、議員各位や関係するすべての皆さん、団体などのご理解ご協力の賜と改めて感謝を申し上げます次第であります。

今後、来年7月からの試運転、そして12月の正式稼働に向けまして、工程管理や関係する皆さんとの調整を徹底してまいり所存であります。

また、後ほどの全員協議会におきまして、稲葉クリーンセンターにおけますごみ処理手数料の考え方等につきまして説明をさせていただきますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

次に、広域消防について申し上げます。

火災につきましては、昨日までに64件発生しており、前年同時期に比べまして4件多い状況となっております。

このうち、建物火災につきましては13件の減となっておりますが、残念ながら上半期には3名の尊い命が犠牲となっております。

火災を早期に見出し、また住民の生命や財産を守る有効な手段でもあります住宅用火災警報器の設置推進や予防広報活動などを通し、より一層、火災発生の抑止に努めてまいり所存であります。

救急件数につきましては、昨年同時期に比べ124件の増加となっております。年々増加する傾向にございますが、救急自動車の適切かつ有効な利用につきまして、引き続き広報に努めてまいり所存であります。

熱中症疑いによる救急搬送につきましては、昨年同時期に比べまして24人減少している状況であります。飯田下伊那地方では35度以上の猛暑日が昨日までに8日ありました。昨年に比べまして7日減少しておりますが、ここにきて幾分気候が和らいできておりますものの、今後も気象状況を注視しながら注意を呼びかけてまいりたいと考えております。

なお、この後の全員協議会におきまして、詳細な状況等を報告させていただきます

すのでよろしくお願ひ申し上げます。

続きまして、在宅医療と介護の連携推進事業について申し上げます。

去る4月に南信州在宅医療・介護連携推進協議会が発足した後、6月には3つの部会が立ち上がり具体的な取り組みの検討が始められたところであります。

このうち協議会の重点的な課題の1つといたしました、退院調整ルールづくりの取り組みなどにつきましては、部会を横断したワーキンググループを組織することとなり、7月からより具体的・専門的な検討が始まっております。

また、飯田下伊那診療情報連携システム、通称イズムリンクに特化して具体的な運用課題等を検討するため、3つの専門部会に並列して飯田下伊那診療情報連携システム運営小委員会を設置し、先頃その検討を開始したところでございます。今後、これらの各種会議におきまして検討を重ね、事業を推進してまいる所存であります。

次に、民俗芸能保存継承プログラムについて申し上げます。

この事業では、昨年度より文化庁の支援を受け、阿南町や飯田市美術博物館と共同で新野の雪祭りを中心に、新野地区の年中行事の映像記録及び文献、聞き取り調査を行っております。

今年度も引き続き文化庁の支援を受けることができ、現在、撮影した映像の編集及び調査報告書の作成並びに新野地区の年中行事を中心に記録を行うこととしております。

今回の記録調査を通じまして、改めて飯田下伊那地域の豊かな文化的風土を認識しているところでありますが、この豊かな文化をより多くの皆さんと共有し、今後の地域のあり方を考えるため、今年度末には27・28年度の2カ年にわたって調査記録いたしました成果をもとに、地域文化の資産化につきましても考えるシンポジウム及び調査報告会を予定しているところであります。

これらの成果を踏まえまして、来年度以降の取り組みについても検討してまいりたいと考えておりますので、引き続きご理解ご協力のほどをよろしくお願ひ申し上げます。

最後に、本日提案いたします議案の概要について申し上げます。

ご審議をお願いする案件は、予算案件1件です。

内容は、消防事業に関し昨年度火災放送の有線化工事を実施し、不要となった無線による旧設備の撤去工事を行うための工事費につきましてご承認をいただきたいとするものでございます。

詳細につきましては、後ほど担当からご説明申し上げますのでよろしくご決定を賜りますようお願い申し上げます。

以上申し上げます、私からのあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 日程第7 議案審議（1件）即決

---

○議長（木下克志君） 次の日程へ進みます。

これより議案審議に入ります。

---

### ◇ 議案第11号 平成28年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計補正予算（第1号）案について

○議長（木下克志君） それでは、議案第11号、平成28年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計補正予算（第1号）案についてを議題といたします。

朗読を省略し、直ちに理事者側の説明を求めます。

有賀飯田広域消防総務課長。

○総務課長（有賀達広君） それでは、議案第11号についてご説明申し上げます。

本案は、平成28年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計補正予算（第1号）案でございます。第1条の歳入歳出予算の補正では、歳入歳出にそれぞれ260万円を増額し、補正後の歳入歳出予算の総額を21億5,160万円とするものでございます。

第2項といたしまして、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表、歳入歳出予算補正によるものでございます。

それでは、歳出からご説明申し上げます。消防補12ページをご覧ください。

1款1項3目の消防費の消防施設費でございますが、消防施設撤去工事費を新たに260万円計上したいというものでございます。

これは昨年度、完了いたしました火災放送有線化工事に伴い、各市町村の施設に設置しておりますアナログ無線による旧システムを撤去する工事でございます。当初は来年度に計画しておりましたが、対象となる1の施設において今年度中に庁舎の改築工事を予定していることから、旧システムの撤去工事につきましても着手することといたしましたものでございます。

続きまして、歳入をご説明申し上げます。消防補10ページをご覧ください。

8款1項1目の繰越金でございますが、内容は前年度純繰越金のうち260万円を増額補正し、先ほどご説明申し上げました消防施設撤去工事費に充てたいとするものでございます。

以上、ご審議の上ご決定賜りますようよろしくお願いいたします。

○議長（木下克志君） 説明が終わりました。

議案第11号について、ご質疑はございませんか。よろしいですか。

（「なし」との声あり）

○議長（木下克志君） なければ、質疑を終結いたします。

討論はございませんか。

（「なし」との声あり）

○議長（木下克志君） なければ、討論を終結いたします。

これより議案第11号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案を原案のとおり可決することに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○議長（木下克志君） 異議なしと認めます。

よって、議案第11号は、原案のとおり可決されました。

## 閉 会

---

○議長（木下克志君） 以上をもちまして、すべての日程を終了いたしました。

ここで広域連合長から発言の申し出がありますので、これを認めます。

牧野連合長。

○広域連合長（牧野光朗君） 提出いたしました案件に対しましてご承認ご決定いただきまして誠にありがとうございました。適宜適切な対応を努めてまいり所存でありますのでよろしくお願い申し上げます。

なお、この後、全員協議会におきまして先ほどあいさつの中で申し上げましたが、広域連合の取り組み、あるいは今後の諸課題につきましてご報告ご説明をさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

以上申し上げまして、私の閉会にあたってのあいさつとさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

○議長（木下克志君） これをもちまして、平成28年南信州広域連合議会第2回臨時会  
を閉会といたします。ご苦労さまでございました。

---

閉 会 午後1時48分



## 議員・事務局・説明員出席表

## 議員出席表

議席番号	氏名	8月22日	議席番号	氏名	8月22日
1	熊谷英俊	○	18	本島昭	○
2	下平豊久	○	19	坂本勇治	○
3	川野孝子	○	20	松井悦子	○
4	森谷博之	○	21	関克義	○
5	小澤博	○	22	湯澤啓次	○
6	林節生	○	23	湊猛	○
7	板倉幸正	○	24	新井信一郎	○
8	松村尚重	○	25	清水勇	○
9	村松積	○	26	吉川秋利	○
10	石原明治	○	27	永井一英	○
11	川上明利	○	28	木下容子	○
12	高坂美和子	○	29	後藤荘一	○
13	勝野公人	○	30	木下克志	○
14	勝野猶美	○	31	林幸次	○
15	平松三武	○	32	清水可晴	○
16	福沢千恵子	×	33	井坪隆	○
17	宮下浩二	○			

地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

No	役 職 名	市 町 村 名	氏 名
1	広域連合長	飯 田 市	牧 野 光 朗
2	副広域連合長	泰 阜 村	松 島 貞 治
3	松川町長	松 川 町	深 津 徹
4	高森町長	高 森 町	熊 谷 元 尋
5	阿南町長（施設管理者）	阿 南 町	勝 野 一 成
6	阿智村長	阿 智 村	熊 谷 秀 樹
7	平谷村長	平 谷 村	小 池 正 充
8	根羽村長	根 羽 村	大久保 憲 一
9	下條村長	下 條 村	金 田 憲 治
10	売木村長	売 木 村	清 水 秀 樹
11	天龍村長	天 龍 村	大 平 巖
12	喬木村長	喬 木 村	市 瀬 直 史
13	豊丘村長	豊 丘 村	下 平 喜 隆
14	大鹿村長	大 鹿 村	柳 島 貞 康
15	副管理者	飯 田 市	佐 藤 健
16	事務局長		渡 邊 嘉 蔵
17	事務局次長		塚 平 裕
18	消防長		関 島 弘 文
19	消防次長兼飯田消防署長		三 石 正 博
20	総務課長		有 賀 達 広
21	警防課長		大 蔵 豊
22	警防課専門幹		木 下 春 樹
23	予防課長		山 口 健 治
24	伊賀良消防署長		細 田 正 徳
25	高森消防署長		高 橋 郁 夫
26	阿南消防署長		松 川 浩
27	飯田環境センター事務長		田 見 進

本会議に職務のため出席した者

No	役 職 名	氏 名
1	書記長（事務局次長補佐兼庶務係長）	北 原 香 子
2	事務局 庶務係	前 沢 朋

No	役 職 名	氏 名
3	事務局 次長補佐兼広域振興係長	秦 野 高 彦
4	事務局 介護保険係長	下 島 剛
5	飯田環境センター事務長補佐兼庶務係長兼新焼却場施設整備専門主査	北 原 達 矢
6	飯田環境センター 管理係長	窪 田 正 行
7	消防本部 総務課庶務係長	下 平 正 樹
8	消防本部 総務課庶務係	片 桐 啓 亮
9	下伊那郡町村会事務局長	牛久保 守

以上、会議の内容に相違なきことを認め、地方自治法第123条の規定によりここに署名する。

平成 年 月 日

南信州広域連合議会議長

---

会議録署名議員

---

会議録署名議員

---